

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

自主防災防犯組織と消防団の連携強化に向けて
～効率的な避難所運営を通じて～

自治体名

奈良県奈良市

消防団名

奈良市消防団

1 事業の目的・必要性

避難所の模擬運営を行う中で、自主防災防犯組織と消防団が被災時に連携した活動を実施するうえで現状の確認と課題を抽出し、双方が協議を通して役割分担などを明確にし、同じ地域で活動する団体が連携した活動等を可能とし、地域防災力の更なる向上につなげる事を目的とする。

2 事業内容

それぞれの団体についての理解促進を行うとともに、災害時における協力内容の検討を行いつつ、避難所開設時における自主防災防犯組織及び消防団の活動を明確にし、奈良市内で均一的な避難所運営及び消防団活動が行えるよう、映像として記録し活用する。併せて、当該内容を冊子として関係者に広く周知を行い発災時の参考資料として活用を依頼する。

3 事業成果

消防団と自主防は、互いが各地域の状況をよく知る地域防災の両輪であり、災害発生時にはお互いのできることを協力していくことにより、住民の避難誘導、負傷者の搬送、避難所運営等においてスムーズな活動が可能となる。

今回、消防団と自主防による研修及び訓練を実施するに当たり、事前調整会議等を実施し、各団体の連携について意見交換することにより、組織の活動内容を知ることができると共に、避難所開設の住民広報や災害発生状況の情報共有、届出避難所への物資搬送等、連携の方法を確立し災害発生時に必要となる初動対応能力の向上を図ることができた。

奈良市消防団として、今後の出動に備えるとともに、各種団体と更に強固な連携体制を構築し、地域住民への安全安心の提供に加えて、地域防災力のさらなる向上につなげるため、各地区で開催される自主防災訓練などに積極的に参加し、市民に対して消防団活動の近代化を周知するとともに、消防団への協力や団員確保に繋げるべく、更なる活動を展開していく必要がある。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
訓練参加者	人数	400	83	
事前研修	回数	2	2	
委員会等	回数	6	7	

5 その他参考情報

